

保健管理センターだより



神戸大学「麻疹(はしか)登録制度」がスタート!

・・・麻疹排除に向けて新たな取り組み

毎年のように繰り返される麻疹(はしか)の流行。神戸大学では麻疹の予防と、学内での感染の拡がりを防ぐため、「麻疹(はしか)登録制度」をスタートさせました。麻疹の予防接種を済ませた人と、発症を防ぐのに十分な免疫(血中抗体価)を持っている人には登録済証(図1)を発行します。麻疹の流行によって授業への出席停止措置やキャンパスへの立入禁止措置がとられた場合、この登録済証を持っている人だけが、引き続き授業に出席し、キャンパスに立ち入ることができるようになります。また、登録済証を持っていると、麻疹が流行しても、各種の実習や、対外試合などを含む課外活動に参加することができます。

全学休校や休講措置では解決できないことも・・・

神戸大学では平成 19(2007)年の春以降、麻疹にかかったことがない人や、麻疹ワクチンの予防接種を幼少時にしか受けていない人に、麻疹ワクチン[または麻疹・風疹混合ワクチン(MR ワクチン)、以下同様]の接種を受けるよう呼びかけてきましたが、昨年も 7 月初め頃から麻疹を疑われる患者さんの発生があり、血液検査の結果、最終的に 11 人が麻疹と確定しました。その内 2 人は入院となっています。神戸大学におけるこの年の麻疹流行の特徴は、経済学部と、特定の課外活動施設に練習の場を置く課外活動団体に患者さんが集中したことで、経済学部では 2 週間の休講措置がとられ、該当する課外活動団体でも 2 週間の活動停止措置がとられました。また、六甲台キャンパスで予定されていた「七夕祭」も中止となりました。幸い、患者さんから保健管理センターへの連絡が早く、授業・課外活動・住居などで接触のあった人(濃厚接触者)に対する麻疹ワクチンの接種を推進できたこともあり、それ以上の感染の拡がりはありませんでした。麻疹ウイルスに感染してから 72 時間以内であればワクチンを接種することで発症を防げる可能性があるのです。ただ、一昨年の全学休校措置にしても、昨年のこうした措置にしても、大学からの呼びかけに応じて既に麻疹ワクチンの予防接種を済ませていた人までもが授業に出席できなくなったり、キャンパスに立ち入れなくなったり、対外試合などを含む課外活動に参加できなくなったりしてしまうという課題を残すことになりました。

幼少時の予防接種だけでは不十分

麻疹は麻疹ウイルスによる感染症で、肺炎や脳炎といった合併症を併発して重症化する人は 5 歳未満の幼児と 20 歳以上の成人に多いとされています。麻疹は感染力が強く、発症してしまうと特別な治療法がないため、麻疹ワクチンの予防接種を受けておくのが一番です。麻疹ワクチンの予防接種は、平成 18(2006)年に 2 回接種(1 歳と 5 ~ 7 歳の就学前)となるまで 1 歳時に 1 回のみしか行われていませんでした。このため、予防接種から 10 年以上を経て効果が薄れ、麻疹の発症を防ぐのに十分な免疫をもっていない人が高校生や大学生に多くなっていることが、この年代を中心に麻疹が流行していることの原因の一

つと考えられています。神戸大学でも今回、麻疹と確定した 11 人の内、予防接種を受けたことなかった人が 3 人、幼少時に 1 回のみしか予防接種を受けていなかった人が 7 人、不明が 1 人でした。また、平成 20(2008)年 4 月の新入生健康診断時の 4 種類の感染症(麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎)に関する血液検査でも、麻疹の発症を防ぐのに十分な免疫(血中抗体価)を持っている人は 77.9 %で、風疹の 76.9 %とともに、集団発生を予防するために必要とされる 83 - 94 %(風疹は 80 - 85 %)を下回っていました。

大学が抗体検査料を一部負担、予防接種の無料実施も!

こうした状況を受けて神戸大学では、大学院生や研究生等を含む全ての在学生について、麻疹の発症を防ぐのに十分な免疫を持っているかどうかを調べる血液検査を、費用の一部を負担して行うこととし(受検者の自己負担は 1,000 円のみ)、免疫(血中抗体価)が不十分な方については麻疹ワクチンの予防接種を無料で実施(学外の医療機関等で麻疹ワクチンの予防接種を受けた方には平成 20(2008)年 4 月まで遡って費用を返金)することにしまし



この登録済証は、神戸大学麻疹登録制度に基づき、次のいずれかに該当する方に神戸大学が交付しているものです。

1. 過去 5 年以内に麻疹ワクチン(または麻疹・風疹混合ワクチン)の接種を受けた方
2. 過去 5 年以内に麻疹の抗体検査を受け、麻疹の発症を防ぐのに十分な血中抗体価 (IgG-EIA法で 8.0 以上、PA法で 128 倍以上、NT法で 4 倍以上の陽性のいずれか) を有している方
3. 麻疹に関する罹患歴証明書を提出した方

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
神戸大学
(問い合わせ先: 神戸大学保健管理センター Tel: 078-803-5245)

(図1) 神戸大学「麻疹(はしか)登録制度」における登録済証
表(上)には学籍番号・氏名と登録日が、裏(下)には登録済証の交付を受けることのできる条件が記されている。

た。こうして 11,993 人(新入生健康診断時に 4 種類の感染症に関する血液検査を受検した人を含む)が血液検査を受検し、3,334 人(血液検査を受けずに麻疹ワクチンの予防接種をした人を含む)が麻疹ワクチンの予防接種を受けました。その結果、麻疹の発症を防ぐのに十分な免疫(血中抗体価)を持っていることが明らかな人と、麻疹ワクチンの予防接種を受けた人、および麻疹に関する罹患歴証明書を提出した人の合計は 12,596 人となり、残る 4,865 人についても 77.9 %は免疫を持っているとした場合、全体の推定抗体保有率は 93.8 %まで向上しました。

「麻疹(はしか)登録制度」と登録済証

神戸大学ではこれを機に、さらに安全な教育・研究環境をめざし、麻疹による全学休校や休講措置といった事態を繰り返さないためにも、また、麻疹ワクチンの予防接種を済ませた人までもが授業に出席できなくなったり、キャンパスに立ち入れなくなったり、対外試合などを含む課外活動に参加できなくなったりしてしまうという課題を解決するためにも、「麻疹(はしか)登録制度」を制定することにしたものです。大学院生や研究生等を含む全ての在学生の皆さんには、① 過去 5 年以内に麻疹ワクチンの接種を受けたことを証明する「予防接種証明書」か、② 過去 5 年以内に麻疹の抗体検査を受け、麻疹の発症を防ぐのに十分な血中抗体価(測定方法によって異なり、IgG-EIA 法で 8.0 以上、PA 法で 128 倍以上、NT 法で 4 倍以上の陽性のいずれか)を有していることを証明する「抗体検査結果証明書」を大学に提出していただき、提出者には登録済証を発行します。昨年、学内で麻疹ワクチンの接種を受けた人や、学内で実施の血液検査で上記のことが判明している人、麻疹に関する罹患歴証明書を提出した人については、これらの証



(図2) 保健管理センターにおける
「からだの健康相談」(上)と
「こころの健康相談」(下)



● お問い合わせ

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
[神戸大学保健管理センター] ☎078-803-5245
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町 5-1-1
[神戸大学保健管理センター深江分室] ☎078-431-6232

明書を提出したものと扱われます。未だワクチン接種も抗体検査も受けていない皆さん…早めに医療機関等を受診し、「予防接種証明書」や「抗体検査結果証明書」を保健管理センター(医学部、医学研究科、保健学研究科は各学部・研究科の教務学生係)に提出して登録済証の交付を受けてください。

平成 21 年度新入生からは、麻疹に加えて風疹も!

日本における麻疹の患者数は毎年 1 万人を越え、年間の患者数が 100 人にも満たないアメリカなど麻疹対策の先進国からは、「日本は麻疹輸出国」などと揶揄されています。世界保健機関(WHO)が打ち出した麻疹排除計画もあり、日本では平成 18 (2006) 年から麻疹ワクチンの予防接種(原則として MR ワクチンを使用)を 2 回接種にするとともに、平成 20 (2008) 年 4 月から 5 年間、2 回接種の対象から漏れる中学 1 年生(第 3 期予防接種)と高校 3 年生(第 4 期予防接種)に相当する年齢の人に麻疹ワクチン(原則として MR ワクチンを使用)の予防接種を無料または一部自己負担(自治体によって異なります)で受けられる機会を設けることにしました。しかし、その摂取率は平成 20 (2008) 年 12 月 31 日現在、第 3 期 66.1 %、第 4 期 58.1 %と決して高くありません。神戸大学では平成 21 (2009) 年度新入生から、麻疹とともに風疹に関する「予防接種証明書」または「抗体検査結果証明書」を提出していただくこととし、募集要項にも謳っています。こうした取り組みが、大学における麻疹・風疹対策としてだけでなく、第 3 期・第 4 期予防接種に向けた動機付けとなり、日本における状況の速やかな改善に繋がればとも願うものです。

参 考

新入生に麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎の抗体検査!…集団発生の防止に向けて、KOBE university STYLE, 9: 19 - 20, 2008
多屋馨子:麻疹排除に向けて ~2007 年の麻疹流行から得られたもの~, 兵庫県医師会, 兵庫県(主催)平成 19 年度感染症研修会レジュメ
麻疹に関する特定感染症予防指針, 厚生労働省告示第 442 号, 平成 19 年 12 月 28 日
MEASLES ELIMINATION, World Health Organization Regional Office for the Western Pacific, 2005
国立感染症研究所、感染症情報センターホームページ
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
厚生労働省ホームページ
(<http://www.mhlw.go.jp>)

保健管理センターは…

六甲台キャンパス(本部管理棟2階)と深江キャンパスにあり、毎年の健康診断やその結果に基づく再検査・精密検査をはじめ、日常の救急処置、健康相談(「からだの健康相談」、「こころの健康相談」)、保健指導、健康教育、産業系活動、調査研究活動などを通じて、学生や職員の皆さんの健康をサポートしています。また、楠キャンパスと名谷キャンパスには「からだの健康相談」のための保健管理室と「こころの健康相談」室が設置されています。

● 保健管理センターだより 74

(神戸大学広報誌「六甲ひろば」から引き続き連載)
保健管理センターの詳細につきましては、
保健管理センターホームページでも案内しています。

<http://www.kobe-u.ac.jp/medicalc/index-j.html>